



令和4年度



天明農地水環境保全 管理協定運営委員会 広報

守り伝えよう環境と文化～地域、学校、福祉の連携～

高めよう 地域協働 の力！



ご挨拶

運営委員会 会長 植田 榮一

田んぼの緑が目に映え、セミの声が聞こえる季節となりました。

皆様お元気でお過ごしのことと思います。天明環境保全隊は16年目を迎えています。

我々の住んでいる環境を維持し農業と農村が発展するためには、皆さんの地域ぐるみの活動が必要あります。様々な活動を通じて、人と人とのつながりが深まり、農村文化の伝承や地域の防犯や安心して暮らすことにもなります。地域ぐるみの活動は、皆さんの発意で行われます。鳥や虫の声、生き物が飛び交う豊かな環境を創りましょう。コロナ時代において何かと不便は多いとは思いますが、みんなで知恵を出し合い、活動に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

活動受付

毎月10日～20日
9時～17時
(土日祭日除く)

ご相談は隨時
受付けております

《天明環境保全隊 事務局》



保全隊事務所

〒861-4125 熊本市南区奥古閑町1863-5
TEL. 223-2226 FAX. 223-5606
Email: tenmei-hozan@rose.plala.or.jp

令和4年度の役員が決まりました

下記の方々が役員に選出されました。役員会において審査し、新規の活動も提案していきます。

役職	所属団体	氏名	選任区	役職	所属団体	氏名	選任区
会長	海路口大農区長	植田 榮一	大農区長	理事	学料環境保全隊	藤山 司	海路口地区
副会長	中緑自治連絡協議会	吉田 司	天明自治協議会	"	惟重環境保全隊	藤本 義弘	川口地区
"	熊本市南土地改良区	村上 義博	土地改良区	"	三本松環境保全隊	今坂 泉	護藤・三本松地区
理事	中緑1町内環境保全隊	原田 正弘	中緑地区	"	NPO天明水の会	西村 速人	環境団体
"	荒木・六町新開環境保全隊	小山 亮彦	錢塘地区	"	天寿園	米満 淑恵	事業所
"	鶴森環境保全隊	森山 明信	内田地区	監査役	天明支店	橋本 剛	熊本市農協
"	古新地環境保全隊	甲斐 隆弘	奥古閑地区	"	天明農業委員	馬原 公博	農業委員会

～令和4年度事業計画・予算決定～

令和4年4月8日、集落保全隊代表及び団体保全隊代表の運営委員により、令和3年度活動報告・決算及び令和4年度活動計画・予算が決定されました。

○対象農用地拡大

農業振興地域外（白地 62.6ha 5,760千円：①中沖・下沖・五丁 ②錢塘・内田 ③御郡 ④三本松）も農振地同様に交付金が加算されます。毎年5,760千円加算され、いろんな活動にチャレンジ出来ます。ただし、農振編入を促し、5年間農地転用しない旨の同意した農地が対象です。

天明農地水環境保全管理協定運営委員会

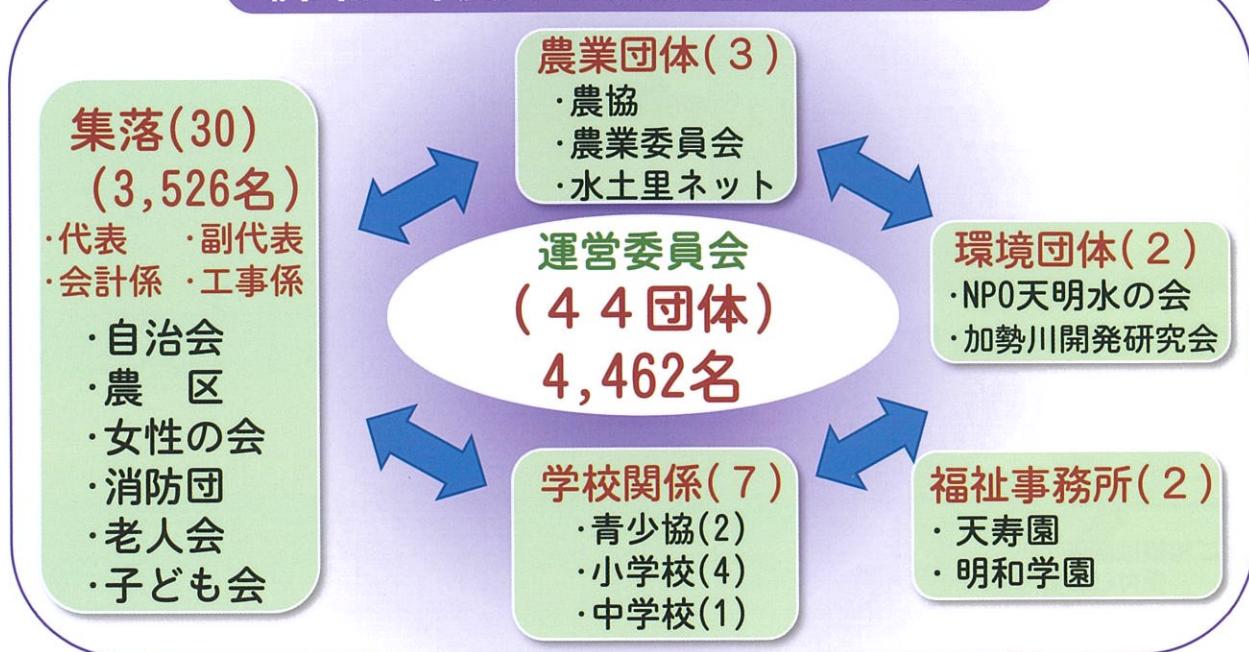


役員の顔ぶれ

保全隊の目指すもの

- 若者が希望をもつて農業と活力ある農村の創出をめざす。
- 安心安全な食料生産や地域の生活環境のために、連携活動を展開する

《令和4年度天明環境保全隊の組織図》



保全隊の役割

農業農村整備事業（ほ場整備等）で出来た用水路・農道・排水路・ゲート・ポンプ・樋門等の施設は土地改良区＝農家の財産です。施設は地域住民皆なが利用し、暮らしに欠かしません。

環境保全隊は、隊員の発意により地域住民も参加し保全活動を展開します。尚、熊本市（西南部農業振興センター）は、市民が利用する排水路・農道の整備・補修を実施します。農業者が使う用水関係の施設は整備しません。



《様々な連携協議》

【集落保全隊研修会】



集落保全隊役員等（5名程度）に、活動の手引書を配布し、隣接集落（2集落）単位で開催

【校区合同会議】



校区単位の集落保全隊の役員・大農区長・農業委員・水土里ネット等が、集落をまたぐ活動、課題解決等を協議

【団体保全隊研修会】



団体保全隊（14団体）は団体活動の情報を共有し、相互理解が進み連携活動を協議

《地域活性化につなげる農村文化にふれる》



脈々と受け継がれてきた農村文化に触れることで、歴史、伝統文化・農業への関心も深まります。

人と人のつながりを生かし、次世代に伝承しましょう。

本年度より…
だご・ぜんざい
等の郷土食作り
を支援します！



火祭り（どんどや）



案山子（熊本城マラソンでも応援）



川祭り



わら小積み

啓発・普及 《水をテーマに学校との連携》

小中学校は田植え体験、生き物調査、水源かん養林の保全、EM菌の投入、清掃などの活動を展開しています。

子供たちに農地・水・生き物等の環境に関心を高めさせ、理解を深めましょう。



EM投入中



農業用水と田んぼの役割
～出前講座～（川口小）



田んぼの学校～田植え体験～（力合西小）



花植栽（天明中）



出前講座（奥古閑小）



出前講座（中緑小）



農道・水路清掃（銭塘小）

環境Tシャツ贈呈

天明中学校は環境ロゴをデザインしたTシャツを下草刈り、花植、生き物調査、清掃等の活動に利用しています。



ゴミ捨て禁止看板



犬の糞啓発看板



花看板



山都町の水源保全林「天明未来の森」



毎年、子供達
が書いてくれた力作

手作り看板

ゴミ・犬・花壇の看板

ゴミ・犬の糞・花壇の看板は事務局まで申し込み下さい。

ホタルの里づくり

平成27年度よりホタルの飼育に取り組んでいます。今年も5月から6月にゲンジ・ヘイケホタル(多いときは10匹)が飛翔しました。 今年度は新たに神水ホタル会の協力のもと、人工飼育に挑戦中です。



中緑小学校



奥古閑小学校



天明中学校



下内田公民館横



方平ホタルの会

タワーマンションにて、
ゲンジボタルの人工ふ化成功！



錢塘小学校



川口小学校



学料公民館横

我々の保全活動はSDGsに貢献しています



多面的機能支払交付金 × SDGs

多面的機能支払交付金の活動は、農業・農村の維持・発展を通じて、SDGsの実現に貢献しています。



草刈り



生物の生息状況の把握

SDGsの目標にどんな活動が関わっているか考えてみましょう！

地域の活動紹介

下五丁環境保全隊

農道は舗装してなくて、毎年砂利敷きをしています。排水路の土砂・水草上げ用水調整池（パイプライン）の土砂上げに苦労しています。下五丁環境保全隊に皆さんのが参加し、一緒になって活動をすることで住民同士の和づくりが進んでいます。

農業の継続と環境保全のため、地域住民と協働により保全活動を進めていきます。



代表
井上 邦広



用水調整ポンプ場

道古閑環境保全隊

道古閑集落は、501号線沿いの約200mほどの農用地の路肩を活用し、景観をよくするために計画をたて、年に6回ほど花植栽を行っています。きれいな花壇を維持する為には草取りや水やりなどの手入れがとても大変ですが、少しでも安らぎを与えるように、これからも活動ていきたいと思います。



代表
田中 茂紀



花植栽

惟重環境保全隊

惟重集落は、廃油石鹼作りや堆肥作り、EM団子作りなど女性部を中心となって様々な特色ある活動を行っています。花植栽や防草シート張りにも女性部が積極的に参加が多く賑やかに活動しています。また、水路法面の補修活動もみんなでやっております。



代表
藤本 義弘



刈った草を堆肥作り

NPO法人 天明水の会

天明水の会は、天明中学校の生徒と先生皆さんで川の浄化を目指した竹炭焼きを毎年開催しています。熊本市の綺麗な地下水は私達の生活のすぐ隣に有ることを自覚して水の保全と節水に心掛け、心地よく住みやすい熊本市天明地区のままであってと願っております。



代表
西村 速人



「海の窯」にて竹炭焼き



多面的機能支払交付金

農業・農村は、多面的機能（洪水や土砂崩れの防止、生き物の保全、景観の形成、文化の継承など）を有しております、その恩恵を国民が享受しています。

しかし、高齢化の進行、農業者の減少等により、農地・用水路などの保全管理が困難になっています。

地域ぐるみで地域資源の保全とその質の向上を図る活動に支援があります。

支援対象となる活動に応じて、

①農地維持支払交付金 ②資源向上支払交付金(共同活動) ③資源向上支払交付金(長寿命化)で構成。

農地維持

(物財費、機械経費、日当等) 国・県・市からの交付金 每年 35,564千円
田 3,000円/10a × 1,176ha = 35,300千円 畑 2,000円/10a × 13.2ha = 264千円

【点検・機能診断】



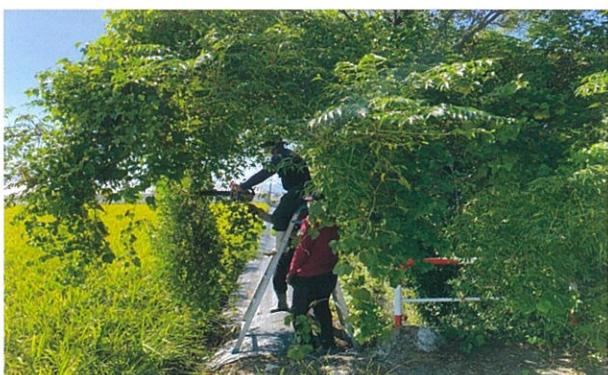
施設の点検・機能診断

【計画策定会議・検討会 年2回】



年間活動計画会議

実践活動



雑木伐採



砂利敷き



樋門のカキ殻落とし



水路の泥上げ

資源向上

(施設補修・農村環境の保全) 国・県・市からの交付金 每年 24,876千円

田1,800円/10a×1,176ha= 21,169千円 畑1,080円/10a×13.2ha=142千円

※活動項目が多いため加算されます。加算金毎年 3,565千円



施設補修

概ね30万円以下の修理・更新は集落保全隊が主体となり、自分達の手で整備(一部外注可)となります。個人性の強い施設改修は対象外です。



排水路補修



水路畦畔補修



用水路補修



嵩上げ補修



堰板補修



農道アスファルト補修



固まる土（まさ王）による補修



目地詰め

■ 防草シート（排水路・幹線用水路の管理省力化を図る目的です。）

農業振興地域が対象で、路線単位の施工とし、完了には後3年程必要です。各集落保全隊で施工箇所を決定し、他集落と連携で実施して下さい。

南部地区は、幹線終了後に支線排水路の施工です。

※希望しない方・ハウス等の畦畔は、連続路線と見なし、施工できます。

※農振以外の農地でも同意書を提出した

- ①中沖・下沖・五丁 ②銭塘・内田
- ③御郡も防草シートの施工ができます。



■ 用水調整器・排水栓

- ・集落保全隊の役員に相談下さい。資材を購入・設置後、写真と領収書を提出すれば、資材代金を各集落へ支払います。

■ 暗渠キャップ

- ・集落保全隊で年に1回、5月の一括注文となります。尚、黒のキャップは製造中止なので灰色のキャップで代用して下さい。



■ 畦畔の補修・補強

○共同活動で実施下さい。

- ・ユンボなどの機械は利用できます。
- ・土の支給もあります。
- ・個人での補修は日当はありません。

※業者への全委託はできません。

こまめに穴埋めなどやっている人と公平・公正になることが大切です。



○畦畔は水路維持に必要です。畦畔土が減少したら補強しましょう。

- ・機械は使用可。・土支給あり。

※自分のところは自分で



畦畔の補強

集落で点検後、
補修・補強しましょう



農村環境の保全 水質保全



水質調査



EM活性液製造（保全隊倉庫）



竹炭作り



廃油石けん作り

景観形成・生活環境保全



消火用水・生息用水確保



花植栽



レンゲ（減化学肥料） 150ha



農道・水路清掃

生態系保全



酸欠魚の救助



外来タニシの除去

水源かん養林の保全



水源かん養林(3ヵ所)で植林・下草刈等で水保全



山都町：天明未来の森

文化の伝承



雨乞い太鼓のひきまわし



茅の輪づくり

生物多様性の保全活動

«令和4年度生き物調査募集»

○セミの調査 7月～9月

○干潟で生き物調査（11月頃）



水辺環境の自然度を知る指標となり、種類の変化から環境の変化を評価します。

今年度も、小学校高学年の方々を対象に調査員を募集します。
事務局までお尋ね下さい。



施設の長寿命化

予定 活動費 52,037千円

田4,400円/10a×1,177ha= 51,773千円 畑2,000円/10a×13ha =264千円

※予算不足のため、80%程度の交付額となります。

老朽化した土地改良施設（水路・ポンプ・ゲート等）の修理・更新を実施し長寿命化を図ります。

①集落保全隊で施工可能な（概ね30万円以下の工事）は、集落の点検を基に施工。

②施設財産者の水土里ネットは、校区単位で役員総代の機能診断を基に、検討会を経て、保全隊の理事会で審査、整備します。

原則 1工事200万円以下の補修・更新費となります。



【水路嵩上げ】



【水路浚渫】



【スクリーン更新】



「多面的機能支払交付金」を活用して、
魅力ある集落づくりに取り組んでいき
ましょう！



※熊本県多面的イメージキャラクター